

とうふねこ座：市川雅子 画

# まちがいさがし クイズ

蒲郡の民話⑦

「ぬすまれた観音さま」(相楽)

## 問題

上下の絵を見くらべて、  
まちがいを8カ所見つけてください。



あなたは何分でわかりましたか？

- ・1分以内 ..... 天才
- ・3分以内 ..... 秀才
- ・5分以内 ..... 普通

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、答えと住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり6月号に掲載しますので、ご了承ください。

### 送り先

〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号  
蒲郡市役所企画広報課「クイズ」係  
FAX66♦1190

### 応募締切

4月16日(木)当日消印有効

### プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で5人の方にクオカードをプレゼントします。なお、賞品は6月初旬ごろ郵送します。

### 「ぬすまれた観音さま」

むかし、むかし、相楽という所にみごとな観音さまがありました。やさしいお顔で村人の願い事をかなえてくださるありがたい観音さまで、村人たちは、大事におまつりしていました。

「観音さまのおかげで魚がたんととれました。」「観音さまのおかげでりっぱな大根がとれただに。」と、いつも村人たちがお礼やお願いに来っていました。

そんな観音さまの話聞いて、西の郡や竹谷、遠くは形原や西浦からも大勢おまいりに来るようになりました。

ある夜、大塚海岸に一隻の船が着きました。乗っていたのは海賊3人。観音さまの評判を聞きつけ、売ってお金にしようとなくらんでいたのです。海賊たちは、山道を登りお堂の前までやってきて扉を開けました。「この観音さまなら高く売れる。うまいものを食って、酒も腹いっぱい飲める。」と言って、観音さまをかっぎ出しました。

しばらく山を下っていくと、「わしはどこへも行きとわない」という観音さまの声が聞こえました。びっくりした海賊たちは、観音さまを放り投げて逃げ出しました。

相楽の村では観音さまがなくなって大騒ぎをしましたが、みんな探し出してお堂に戻しました。

一年ほどたったある日、村へ一人のお坊さんが尋ねて来ました。あのと時の海賊が、心を改めお坊さんになったのです。お坊さんは人々から好かれ、また、観音さまも大切にされました。

この観音さまは、今でも「相楽の観音さま」として有名で、おまいりする人がたえないそうです。



### ◆2月3日の答え

2月号クイズまちがいさがし(いぼころり)にたくさんのご応募ありがとうございました。応募総数は62通あり、正解者は53人でした。その中で抽選を行った結果、幸運な方は次の5人の方です。

#### 当選者(敬称略・50音順)

- 金平町 市川 裕子
  - 平田町 市川 よし子
  - 三谷町 小田 明奈
  - 西浦町 壁谷 春江
  - 栄町 田中 章子
- おめでとございます。賞品は4月初旬に発送します。